要旨

試験委託者

環境庁

表 題

2-プトキシエタノールの藻類(Selenastrum capricornutum)に対する生長阻害試験

試験番号

91926

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.201「藻類生長阻害試験」(1984年) に準拠して実施した。

1) 被験物質: 2-ブトキシエタノール

2) 試験生物: Selenastrum capricornutum (ATCC 22662)

3) 初期細胞濃度: 1×10⁴ cells/mL

4) 暴露期間: 72時間

5) 培養方式: 振とう培養 (100 rpm)

6) 試験濃度: 1,000、500、250、125、62.5 mg/L(公比: 2.0)及び対照区

7) 連 数: 1試験区に付き3連

8) 試験液量: 1容器(1連)に付き100 mL

9) 試験水温: 23±2℃

10) 照 明: 4,000 ~ 5,000 lux (連続照明)

11) 試験液中の被験物質の分析: ガスクロマトグラフィー(GC)

(暴露開始時、終了時)

結 果

1) 生長曲線下の面積の比較による生長阻害濃度 E_bC50(0-72h)=625 mg/L (95%信頼限界:384 ~ 1,020 mg/L) 無影響濃度(NOEC)=62.5 mg/L

2) 生長速度の比較による生長阻害濃度

 $E_rC50(24-48h) > 1,000 \text{ mg/L}$

無影響濃度(NOEC)=500 mg/L

 $E_rC50(24-72h) > 1,000 \text{ mg/L}$

無影響濃度(NOEC)=250 mg/L

(上記濃度は、全て設定値に基づく値)